



年末企画として2015年にスタートした+1art
のチャリテイ展は今年で8回目を迎えました。

…うしろのつめたく白い空では
ほんたうの鷹がふうふう風を載る…
(宮沢賢治「小岩井牧場」)

賢治独特の表現なので一般的ではありませんが、上の詩の中の「ふうふう」はオノマトペです。オノマトペは、人や動物の声、自然・人工音、状態・動作を言葉で表したものです。縮めていけば、言葉にならない(するが難しい)現象を言語化したものといえるでしょう。

言葉にならないということという、いまの世界はオノマトペで表現した方がわかりやすい。ミサイルがジュンビュン、ガラガラと街は崩れ、住民はビクビク、等等。宮沢賢治の「小岩井牧場」の中には「きゅつきゅつきゅつきゅつ」というオノマトペもでてきます。群鳥の鳴き声として賢治は書いていますが、それは400万人超のウクライナからの避難民の声のよう。今年のチャリテイ展のテーマはオノマトペです。ざわざわするこの世界にピカッと光る50人の作家によるオノマトペを展示します。

作品は全て、オークション形式で販売し、売上額の10%を途上国の女子教育を支援するマララ基金に寄付します。(マララ基金については▶ <http://www.malala.org>)
会期中は、音楽文化論を専門としておられる研究者、中川克志氏をお迎えし、クリスチャン・マークレー作品とオノマトペに関するトークを予定しています。

会期中催し

トークイベント

「クリスチャン・マークレーとオノマトペ」

日時：12月3日(土) PM 5~

出演：中川克志

(横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院准教授)

会場：+1art

参加費：500円(1ドリンク付)

要メール予約：+1art (gal@plus1art.jp)

公開オークション

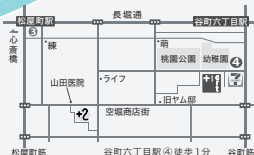
最終日に、オンラインで公開入札を行います。
PM 4~7の間、最高入札額を公開し、随時更新します。
(公開前は入札数のみ表示されます)

日時：12月17日(土) PM 4~7

参加費：無料

詳細は+1art ホームページでご確認下さい。

●会期中、ギャラリーであるいはインターネットでも入札
できます。(+1art ホームページに入力フォームがあります)



松屋町駅 谷町六丁目駅④ 徒歩1分 谷町駅
出口右手の石段を下り小路を左に
542-0012 大阪市中央区谷町6-4-40
+1art www.plus1art.jp TEL 06-7712-6685

チャリテイ展
11/30/12/17

オノマトペ

11/30(水) - 12/17(土)
PM 12-7 日・月・火曜 休廊



新宅加奈子
鈴木真衣子
角谷恭子
高畑紗依
田口伸子
谷内春子
中澤ふくみ
中島麦
中森碧
西野彩花
野村由香
橋爪ちなつ
林葵衣
林宜子
福井悠
藤本由紀夫
冬耳
ベリーマキコ
前田あかね
ミコワイポリスキ
宮岡俊夫
三宅佑紀
村上ルミ
森本紀久子
山下和也
山下裕美子
山本紗佑里
山本直樹
山本雄教
六根由里香

あまのしげ
安藤由佳子
池田啓子
池田慎
石橋志郎
井上明彦
今井祝雄

浮川秀高
岡本奇太郎
岡本奈香子
梶原雄生
加藤悦郎
河崎奈々
菊池和晃
岸本幸三
木村歩
高本康彰
栗本夏樹
藍物紗羅
佐古帯
笹岡敬
鮫島ゆい
シムヴァーブ
トム